

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00322682

2024年8月26日

発信課	農政部農業振興課
担当者	宮崎
連絡先	電 話 直通 25-7470/内線8-3715
	F A X
	E-mail nougyousinkou@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和6年8月27日 ～令和6年8月27日
発表項目 (行事名)	全道果樹生産者研修会の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	全道果樹生産者研修会（兼青年部研修会） 趣旨：全道の果樹生産者が一同に会して現地ほ場の視察や果樹に関する講演を行い、果樹生産者相互の研鑽を図る。 主催：北海道果樹協会 共催：旭川市果樹協会，旭川市，J A あさひかわ，J A 東旭川 日時：令和6年8月27日（火）10時30分～ 場所：現地研修会 南果樹園（旭川市東旭川町倉沼） 全体研修会 上川合同庁舎3階講堂（旭川市永山6条19丁目1番1号） 内容：添付資料のとおり
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	午前中の現地研修会においては、生産者のほ場に入ることも想定されるため、取材にお越しの際は、清潔な動きやすい靴の着用等に御留意願います。また、当日は天候により午前中の現地研修会を中止する場合があります。当日の状況については農業振興課（25-7470）にお問い合わせ願います。
備 考	

別 紙

令和6年度 全道果樹生産者研修会（兼青年部夏季研修会）開催要領

1. 目 的

北海道の果樹農業は、高齢化の進行や担い手の減少、年次で生産量の変動が大きいことに代表される生産の不安定さなど課題は多いが、健康に貢献し生活に豊かさをもたらす道産果物に対する消費者の期待を背景に、各地で地域の特色を活かした美味しい果物の生産・販売が展開されている。

そのような中で、生食用のみならず加工品製造にも注力している園地において直売所の展開方法等について視察し、昨今深刻な被害を及ぼしている獣害への対策や道内でも関心が高まっているリンゴの高密植栽培について研修を行い、会員相互の研鑽を図るものとする。

2. 主 催 北海道果樹協会

3. 共 催 旭川市果樹協会・旭川市・J Aあさひかわ・J A東旭川

4. 日 時 令和6年8月27日（火）10:30～15:15（受付9:15～10:00）

※視察園地までは乗り合わせのうえ各自車で移動してください

5. 受付場所 上川合同庁舎 1階ロビー

（旭川市永山6条19丁目1番1号 TEL 0166-46-5900）

6. 研修内容

【現地研修】

10:30～10:35 開会 旭川市果樹協会会長挨拶

10:35～11:30 園地視察 南果樹園

説明：園主・管轄普及センター普及指導員

11:30～12:00 車移動 各自視察園地から上川合同庁舎へ移動

【昼食・休憩】

12:00～13:15 昼食・休憩（上川合同庁舎 3階講堂）

【全体研修】上川合同庁舎 3階講堂

13:15～13:30 主催者挨拶、来賓挨拶・来賓紹介等

13:30～14:10 講演①

「エゾシカの生態と被害について」

講師：北海道立総合研究機構

エネルギー・環境・地質研究所 自然環境部 生物多様性保全G

主査（資源管理） 亀井 利活 氏

「林業におけるエゾシカ被害とその対策」

講師：北海道立総合研究機構 森林研究本部 林業試験場 保護種苗部 保護G

主査（鳥獣） 南野 一博 氏

14:10～15:00 講演②

「りんごの高密植栽培を考える」

講師：株式会社原田種苗 代表取締役 原田 寿晴 氏

15:00～15:15 質疑応答

15:15 主催者挨拶 解散

【青年部（独自）夏季研修会】

15:30～16:00 J Aあさひかわの農産物直売所視察（あさがお永山店）

7. 参集範囲 北海道果樹協会会員、関係機関（行政・J A等）職員等

8. 参 加 料 1名1,500円（弁当代・飲み物代等）申込人数に応じて後日請求書送付

9. 参加申込 別紙「参加申込書」にて8月8日（木）までにご連絡ください。

以上